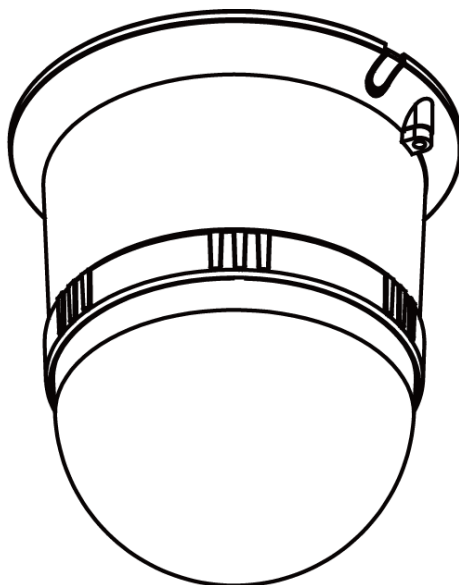


取扱説明書

PTZ カメラ SCZ-1000



このたびは、PTZ カメラをお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管してください。
保証書には必ず必要事項を記入してください。

免責について

本製品は、映像監視を目的とするものであり、発生した事故・損害等を補償するものではありません。

お客様による商品の分解、修理または改造を行われた場合もしくは、保証書に記載される保証対象外となる条件に適合する場合は、保証期間内であっても有償修理の対象になる場合があります。



個人情報の保護について

本製品にて撮影された個人を判別できる映像情報は、「個人情報の保護に関する法律」で定められた「個人情報」に該当します。






映像情報については、適正にお取り扱いください。

安全上のご注意






ご使用の前にこの欄を必ずお読みになり、正しくお使いください。
この欄の注意事項は、ご使用になる人や他の人への危害や財産への損害を未然に防止するために、必ずお守りください。

	警告	この表示の注意事項を守らないと、火災、感電などにより、死亡または重傷などを負う危険性が想定される内容です。
	注意	誤った取り扱いをすると、人が損害を迫う可能性が想定される内容および、物的損害の発生が予想される内容を示しています。

絵表示の例

 分解禁止	 接触禁止	 禁止	してはいけない「禁止」内容です。
 強制	 強制		必ず実行していただく「強制」内容です。

警告

工事は販売店に依頼する 工事には技術と経験が必要です。火災、感電、けが、器物破損の原因となります。 必ず販売店に依頼してください。	 強制
内部に水や異物を入れない 水や異物が入ると火災、感電、故障の原因となります。万一、水や異物が入ったときは、すぐに電源を切り販売店にご相談ください。	 禁止
分解や改造をしない 火災や感電の原因となります。 内部の点検は、販売店にご依頼ください。	 分解禁止
雷がなりだしたら本体、ケーブル、電源プラグなどには触れない。 感電の原因となります。	 接触禁止
異常があるときは、すぐに使用をやめる 煙が出ている、変なにおいがする、落したりケースを破損した、接続ケーブルが傷んだ、画面が映らないなどの場合は、すぐに使用をやめ、販売店にご連絡ください。	 強制

振動のないところに設置する

取付ねじやボルトがゆるみ、落下などの事故の原因になります。



設置場所の強度を確認する

取付金具を含む質量に十分耐えられる強度のあるところに設置してください。
十分な強度がないと、落下などの事故の原因となります。



塩害や腐食性ガスの発生するところに設置しない

取付部が腐食して、落下などの事故の原因となります。



注意

配線は電源を切ってから行う

感電の原因となります。また、ショートや誤配線により火災の原因となります。



ぶら下がらない、足場代わりにしない

落ちたりしてけがの原因となります。



定期的な点検をする

取付部の劣化などにより、落下などの事故の原因となります。
定期点検は、販売店にご依頼ください。



使用上のご注意

長時間ご使用いただくために

周囲温度-10℃～+55℃（推奨温度40℃以下）、湿度75%以下（結露なきこと）の場所でお使いください。

清掃は、乾いた柔らかい布で拭いてください。

＊ベンジン、シンナー、化学雑巾などは使用しないでください。変形、変色などの原因になります。

強い光にカメラを向けないでください

画面にスミアなどを生じさせることがあります。また、CCD内部のフィルターを劣化させ、画像が変色することがあります。

レンズの清掃

レンズクリーニングペーパーなどで行ってください。

設置上のご注意

強度が十分にある天井（コンクリート天井など）に取付けてください。

石膏ボードなど強度が不十分な天井に取付ける場合は、十分な補強を施してください。

設置中は、必ず電源を切った状態で行ってください。

設置工事は、湿度の低いときに行ってください。

ドームカバーの内側が曇るなどする原因となります。

本機は、屋内用です。

軒下、屋外などに設置する場合は、別売のハウジングに収納の上設置してください。

目次

免責について.....	2
個人情報の保護について.....	2
安全上のご注意.....	3
製品特徴.....	8
設置方法.....	9
1. DIP スイッチの設定.....	9
①ループ設定.....	10
②パリティの設定.....	11
③通信速度の設定.....	11
④プロトコルの設定.....	12
2. 接続方法.....	17
①エキストラ ビデオアウト.....	17
②アラーム入力 リレー出力.....	17
③リレー出力端子の接続：.....	18
④電源の接続.....	18
⑤RS-485 映像出力.....	18
1. 天井への直付け取付け.....	20
メインメニューの設定.....	24
メニューツリー.....	24
1. 動作設定(MOTION MENU).....	25
①プリセット設定 (PRESET).....	25
②ツアー (巡回動作) 設定 (TOUR MENU).....	28
③スキャン設定 (SCAN MENU).....	29
④パターン設定 (PATTERN MENU).....	32
⑤エリアネーミング設定 (AREA).....	34
⑥アラーム設定 (ALARM).....	36
⑦プライバシーマスク設定 (PRIVACY).....	38
2. ドーム設定(DOME MENU).....	40
①カメラタイトル設定 (TITLE).....	40
②カメラ動作保全機能 (POWER UP ACTION).....	40
③パーク設定 (PARK ACTION).....	40
④OSD 設定 (DISPLAY ON/OFF).....	41

⑤ズーム連動スピード調整機能 (SPEED BY ZOOM)	42
⑥オートフリップ機能 (自動上下反転機能) 設定 (AUTO FLIP)	42
⑦ファクトリーリセット (FACTORY SET)	42
3. カメラ設定 (CAMERA MENU)	44
①フォーカス設定 (FOCUS)	44
②デジタルズーム設定 (D-ZOOM)	45
③ホワイトバランスの設定 (WHITE BAL. MENE)	46
④逆光補正機能 (BACKLIGHT)	47
⑤カメラ感度設定 (EXPOSURE)	47
⑥デイナイト機能設定 (DAY/NIGHT)	51
⑦アイリス設定 (IRIS SET)	51
⑧ファクトリーリセット (FACTORY)	52
4. 設定クリア (CLEAR MENU)	53
5. カメラ再起動 (PTZ RESET)	54
初期設定一覧.....	55
故障かな?	56
仕様.....	58

製品特徴

水平 360° エンドレス旋回

垂直 180° オートフリップ機能（自動上下反転機能）

カメラの真下を通過する被写体をスムーズな動作で撮影が可能になります。

■光学 10 倍ズーム機能

光学 10 倍、オートフォーカス機能搭載

デジタルズーム（10 倍）との組合せで最大 100 倍ズームを実現。

■プリセット機能（25 ページ）

最大 63 箇所のプリセットポジションの登録が可能です。

■プライバシーマスク機能（38 ページ）

撮影範囲以内の特定の場所を最大 4 箇所までのマスキングできる機能を搭載しており、プライバシー対策などに適応します。

■デイナイト機能搭載（51 ページ）

低照度時には自動的に白黒映像に切り替わりかわります。（ON/OFF 切換、IR カットフィルター搭載）

■エリアネーミング機能（34 ページ）

特定の撮影エリアに名称設定（最大 4 箇所）が可能。

■映像ノイズ除去機能（SSNR 機能）（49 ページ）

次世代アルゴリズムにより、低照度時のチラツキ（ノイズ）を削減し、鮮明な映像を映し出します。

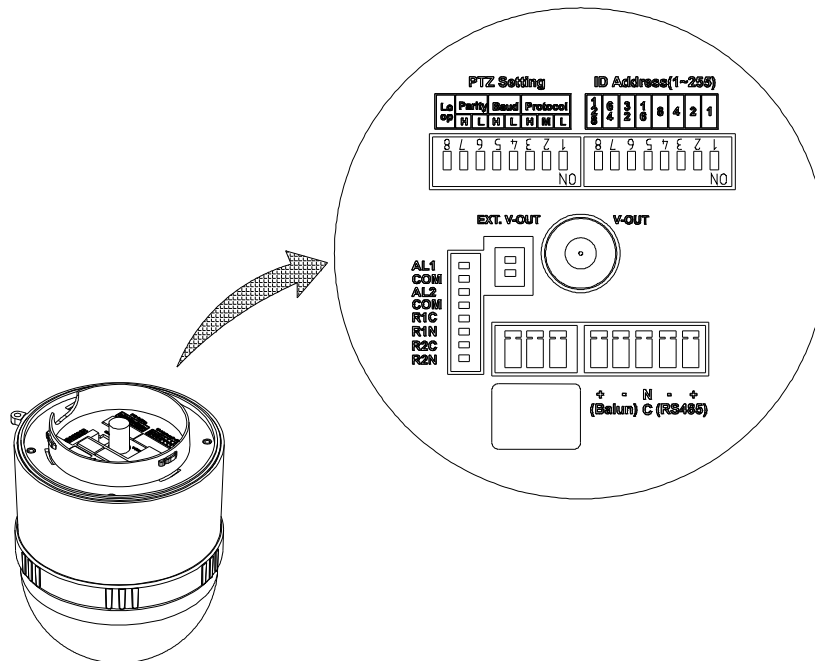
■天井埋め込み機能搭載（一体型）（22 ページ）

専用埋め込み金具などを使用せず、本体の独自機構により、天井埋め込み設置、直付け設置いずれにも対応します。

設置方法

1. DIP スイッチの設定

本機を RS-485 ケーブルを使用して通信制御を行う場合、通信条件、カメラアドレスなどを設定する必要があります。



PTZ Setting

Lo	Parity	Baud	Protocol
dp	H L	H L	H M L

8

L

9

5

7

E

Z

↓

NO

1. LOOP：RS-485 接続設定 ON/OFF
2. Parity：プロトコルのパリティ設定 NONE/EVEN/ODD
3. Bauld：通信速度のセッティング 2400～19200bps
4. Protocol：プロトコルのセッティング Pelco-D/Pelco-P/Wonwoo

①ループ設定

RS-485 の終端抵抗の設定を行います。

カメラ 1 台を設置の場合：[ON]に設定してください。

カメラを複数台設定の場合：RS-485 ループ接続の最終カメラを[ON]に設定し、中間のカメラを[OFF]に設定してください。

設定内容	8番スイッチ	DIPスイッチ
OFF	OFF	<div><div>87654321</div><div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div></div><div>NO</div></div>
ON	ON	<div><div>87654321</div><div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div></div><div>NO</div></div>

②パリティの設定

接続するコントローラーやデジタルレコーダーの通信仕様に合わせて設定してください。

設定内容	7番スイッチ	6番スイッチ	DIPスイッチ
NONE	OFF	OFF	
EVEN	OFF	ON	
ODD	ON	OFF	
NONE	ON	ON	

③通信速度の設定

接続するコントローラーやデジタルレコーダーの通信仕様に合わせて設定してください。

設定機能	5番スイッチ	4番スイッチ	DIPスイッチ
2400bps	OFF	OFF	
4800bps	OFF	ON	
9600bps	ON	OFF	
19200bps	ON	ON	

④プロトコルの設定

接続するコントローラーやデジタルレコーダーの通信仕様に合わせて設定してください。

設定機能	3番スイッチ)	2番スイッチ)	1番スイッチ	DIPスイッチ
PELCO-D(WPD)	OFF	OFF	ON	
PELCO-P(WPP)	OFF	ON	OFF	
Wonwoo(WTX)	OFF	OFF	OFF	

⑤カメラアドレスの設定

カメラアドレスは 1～255 に設定できます。


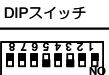
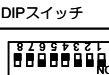

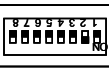
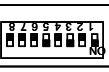
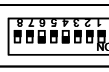
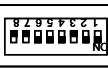

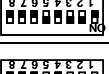


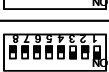


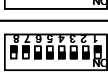

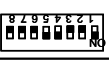
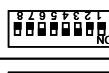
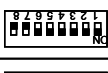
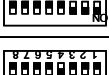

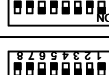
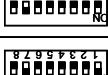
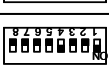
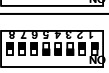
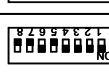
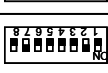


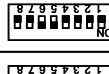
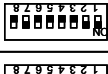

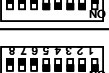
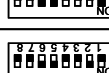

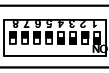
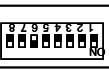
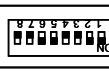
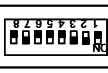

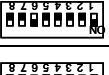


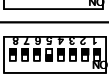
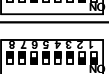

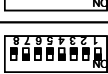
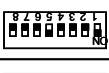
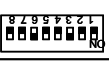
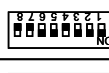
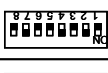
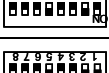

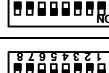
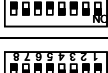
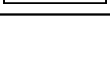
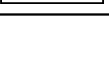
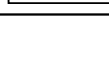
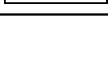
















ID Address(1~255)

1	6	3	1	8	4	2	1
2	4	2	6				
8							









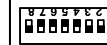


















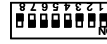




















































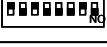
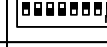
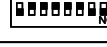








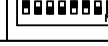
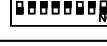


←各数字の合計がアドレス設定番号になります。

8	7	6	5	4	3	2	1
□	□	□	□	□	□	□	□
							NO

設定例

DIPスイッチ	7D 以	DIPスイッチ	7D 以	DIPスイッチ	7D 以	DIPスイッチ	7D 以
	1		20		39		58
	2		21		40		59
	3		22		41		60
	4		23		42		61
	5		24		43		62
	6		25		44		63
	7		26		45		64
	8		27		46		65
	9		28		47		66
	10		29		48		67
	11		30		49		68
	12		31		50		69
	13		32		51		70
	14		33		52		71
	15		34		53		72
	16		35		54		73
	17		36		55		74
	18		37		56		75
	19		38		57		76







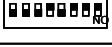
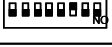


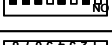
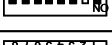
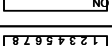
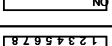

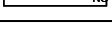
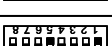

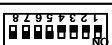
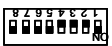




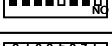
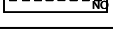

設置方法

DIPスイッチ	77	DIPスイッチ	96	DIPスイッチ	115	DIPスイッチ	134
							
							
							
							
							
							
							
							
							
							
							
							
							
							
							
							
							
							
							

設置方法

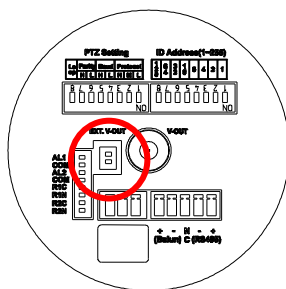
DIPスイッチ	フタ	DIPスイッチ	フタ	DIPスイッチ	フタ	DIPスイッチ	フタ

設置方法

DIPスイッチ	アドレス	DIPスイッチ	アドレス
	229		248
	230		249
	231		250
	232		251
	233		252
	234		253
	235		254
	236		255
	237		
	238		
	239		
	240		
	241		
	242		
	243		
	244		
	245		
	246		
	247		

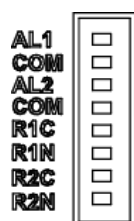
2. 接続方法

①エキストラ ビデオアウト



カメラ設置場所が、天井面に密着するような場合は、エキストラ ビデオアウト端子を使用して映像線を接続してください。

②アラーム入力 リレー出力



アラーム入力端子の接続

アラーム入力と連動し、あらかじめ設定されているプリセットポジションにカメラを自動的に動かすことができます。

各ポートに接続された端子番号は、「アラーム設定」で表示されるアラーム No. にそれぞれ対応します。

ノーマルオープンで動作します。

アラーム No.01 の接続：[AL1](+)と[COM](-)に接続します。

アラーム No.02 の接続：[AL2](+)と[COM](-)に接続します。

ご注意

この端子は、有極性(DC5V)です。接続を間違えないよう十分ご注意ください。

(参照：36 ページ「アラーム設定」)

設置方法

リレー出力端子の接続

キーボードコントローラー-SOK-1000 から RS-485 通信接続を通して、カメラに搭載されたリレーを制御することができます。

初期設定は、NO（ノーマルオープン）に設定されています。

リレーNo.1 は R1C,R1N とリレーNo.2 は R2C,R2N に接続します。

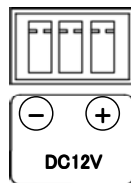
リレーNo.の 1 又は 2+AUX ボタンを押す又は長押ししてリレーを制御できます。

ご注意

定格を超えない外部機器を接続してください。

定格を越えたご使用の場合、カメラが故障する原因となります。

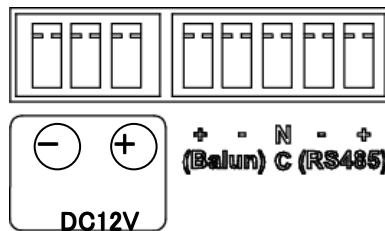
③電源の接続



電源を[+]、[-]に接続してください。

DC12V（電流容量 1A 以上）

④RS-485 映像出力



設置方法

RS-485 の接続：

[+](RX+)、[-](RX-)にそれぞれ接続してください。

複数台のカメラへループ接続する場合は、それぞれの[+]、[-]端子からループ接続を行ってください。

最終のカメラは、ループ設定（終端抵抗設定）を[ON]にしてください。

ご注意

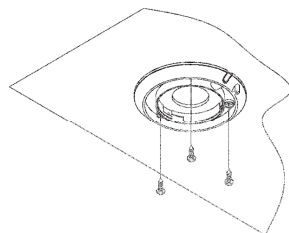
この端子は、有極性です。接続には十分ご注意ください。

1. 天井への直付け取付け

設置上のご注意

- 強度が十分にある天井（コンクリート天井など）に取付けてください。
- 石膏ボードなど強度が不十分な天井に取付ける場合は、十分な補強を施してください。
- 設置中は、必ず電源を切った状態で行ってください。
- 設置工事は湿度の低いときに行ってください。
- ドームカバーの内側が曇るなどの原因となります。

ステップ1



配線用穴、ねじ用穴をマーキングする

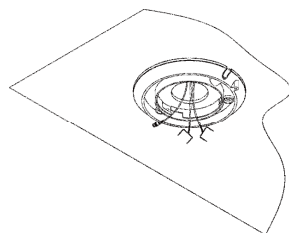
直付けマウントを型紙代わりに利用し、配線（映像、電源、制御（RS-485）、アラームなど）用の穴（ $\phi 70\text{mm}$ 以内）をあらかじめ開けておいてください。

直付けマウントを天井設置用ねじ（ $\phi 4 \times 38$ タッピング）で天井面に固定してください。

ご注意

製品質量に十分耐えられるよう、安全にしっかりと固定してください。

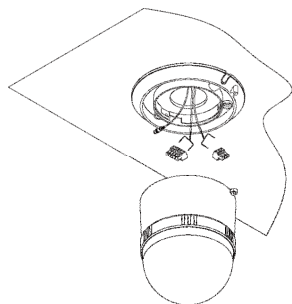
ステップ2



配線（映像、電源、制御（RS-485）、アラームなど）を配線穴から引き出してください。

設置方法

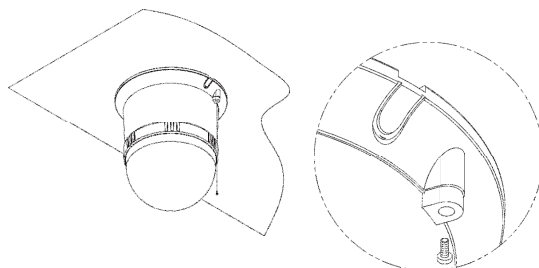
ステップ3



カメラ本体に配線を接続し、天井直付けマウントに取り付けてください。

ステップ4

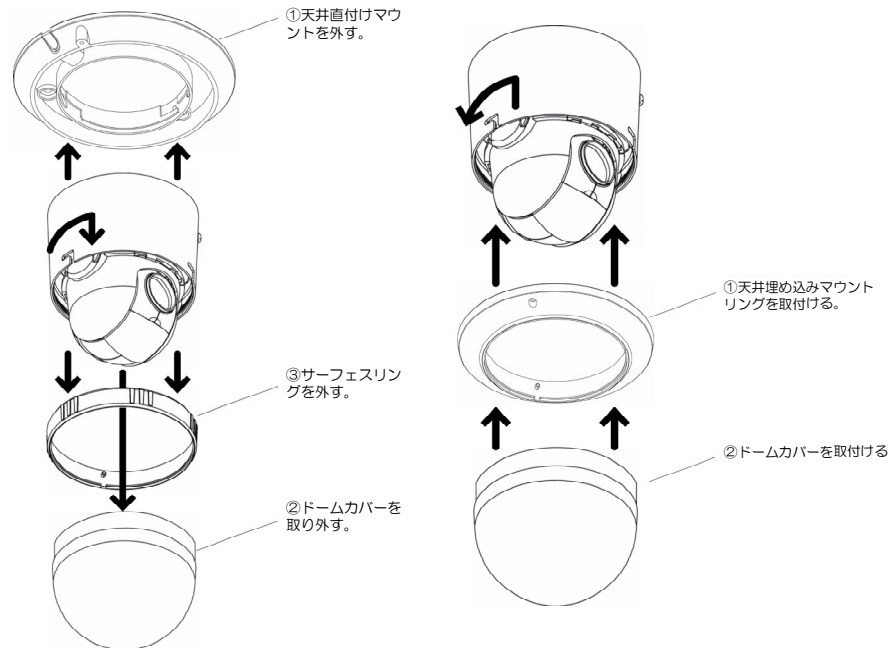
カメラ固定ねじ（ $\phi 3 \times 10$ タッピング）をしっかりとしめて下さい。



2. 天井への埋め込み取付け

準備

初期梱包状態（天井直付け）から、埋め込み設置形状に変更してください。

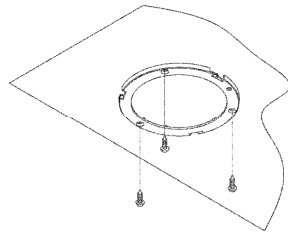


設置上のご注意

- 石こうボードなど強度が不十分な天井に取付ける場合は、十分な補強を施してください。
- 設置中は、必ず電源を切った状態で行ってください。
- 設置工事は湿度の低いときに行ってください。
- ドームカバーの内側が曇るなどする原因となります。

設置方法

ステップ1



配線用穴、ねじ用穴をマーキングする

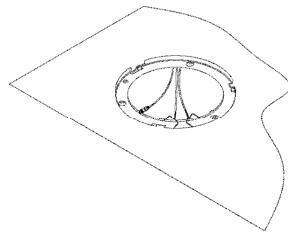
直付けマウントを型紙代わりに利用し、配線（映像、電源、制御（RS-485）、アラームなど）用の穴（ $\phi 70\text{mm}$ 以内）をあらかじめ開けておいてください。

直付けマウントを天井設置用ねじ（ $\phi 4 \times 38$ タッピング）で天井面に固定してください。

ご注意

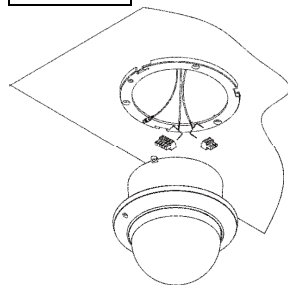
製品質量に十分耐えられるよう、安全にしっかりと固定してください。

ステップ2



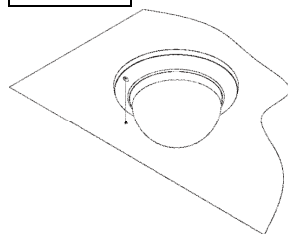
配線（映像、電源、制御（RS-485）、アラームなど）を配線穴から引き出してください。

ステップ3

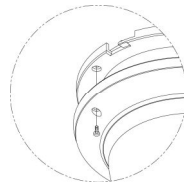


カメラ本体に配線を接続し、天井取付けリングに取り付けてください。

ステップ4



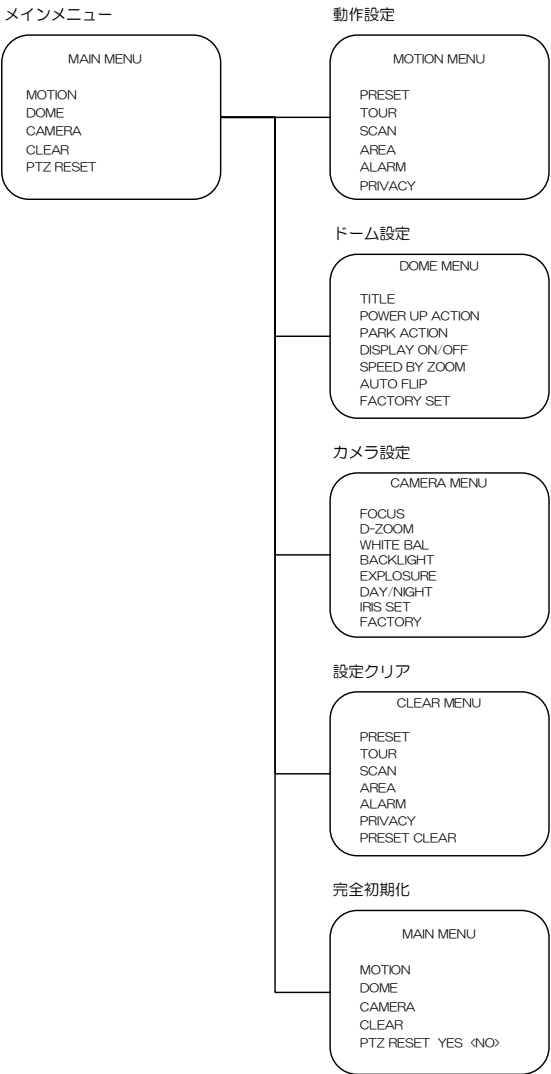
カメラ固定ねじ（M3 \times 6）をしっかりとしめて下さい。



メインメニューの設定

ここでは、キーボードコントローラーSOK-1000 を使用しての操作方法（設定方法）を記載しております。

メニューツリー



メインメニューの起動

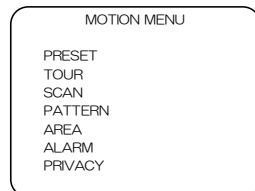
キーボードコントローラーSOK-1000の「MENU/AUTO」ボタンを長押し（2秒以上）します。

モニターにOSDメニュー（メインメニュー）が表示されます。

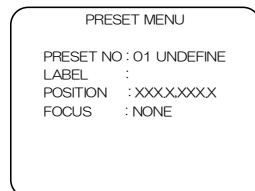
1. 動作設定(MOTION MENU)

カーソルを「動作設定（MOTION MENU）」に合わせ、ジョイスティックを右に動かすと「動作設定（MOTION MENU）」に入ります。

PTZカメラの動作設定を行います。

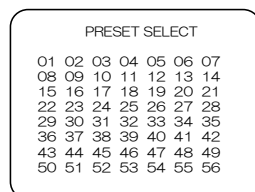


①プリセット設定（PRESET）



プリセット No.の設定

「プリセット No.（PRESET NO）」を選択し、ジョイスティックを右に動かします。

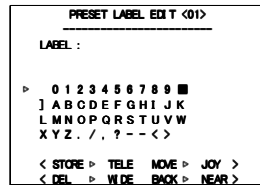


設定するプリセット No.を選び、キーボードの[NEAR]ボタンを押します。

または、キーボードのテンキーボタンから1. 設定する番号を押し、2. [PSET]ボタンを長押し（2秒以上）すると、登録されます。

メインメニューの設定

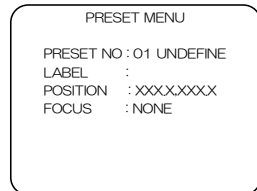
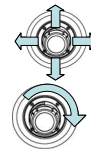
プリセットポジション名の登録



ジョイスティックの上下左右で、入力する文字選択し、

回転で文字を決定（入力）します。

プリセットポジションの設定



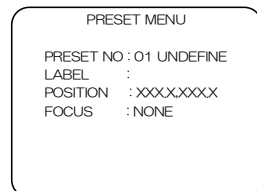
「ポジション (POSITION)」にカーソルを合わせ、ジョイスティックを右に動かします。

ジョイスティックを上下左右（水平・垂直）に撮影したい場所へ移動させ、

ジョイスティックの回転でズーム比を決めてください。



フォーカスモードの設定



「フォーカス (FOCUS)」にカーソルを合わせ、ジョイスティックを右に動かします。

「自動 (AUTO)」:

自動でフォーカス調整を行います。

「マニュアル (MANUAL)」:

手動でフォーカス調整を行います。



ご注意

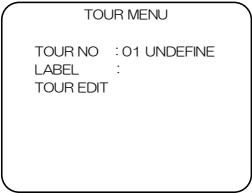
以下の環境では、オートフォーカスが正しく動作しない場合があります。

- 監視するエリアの光量が十分でない場合
- スローシャッター（電子増感アップ機能）を使用している場合
- 小さいものを高（ズーム）倍率で撮影する場合
- 撮影エリアに近距離の被写体と、遠距離の被写体が混在する場合

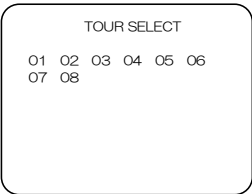
設定の終了

- 「SAVE」: 設定した内容を登録します。
カーソルを「SAVE」合わせキーボードの
「NEAR」ボタンを押します。
- 「CLR」: 設定した内容を消去します。
カーソルを「CLR」合わせキーボードの
「NEAR」ボタンを押します。
- 「BACK」: 1つ上のメニュー階層に戻ります。
カーソルを「BACK」合わせキーボードの
「NEAR」ボタンを押します。
- 「EXIT」: メニュー画面を終了します。
カーソルを「EXIT」合わせキーボードの
「NEAR」ボタンを押します。

②ツアー（巡回動作）設定（TOUR MENU）



ツアーNo.の設定



「ツアーNo. (TOUR NO)」を選択し、ジョイスティックを右に動かします。



設定するツアーNo.を選び、キーボードの[NEAR]ボタンを押します。

最大 8 プログラムまで登録可能です。

ツアー名の登録



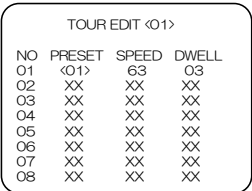
ジョイスティックの上下左右で、入力する文字を選択し、



回転で文字を決定（入力）します。



ツアー内容の設定



「NO」順に、ツアー（巡回動作）させる設定を行います。

最大 15 箇所までの登録が可能です。

<PRESET>項目にて、登録済みのプリセットポジション（プリセット No.）を選択します。

<SPEED>項目にて、動作スピードを設定します。（1 ～63 段階）（数字が大きいほど速い動作になります）

<DWELL>項目にて、プリセットポジションでの静止時間を

メインメニューの設定

設定します。(1～99 秒間)

設定の終了

- 「SAVE」: 設定した内容を登録します。
カーソルを「SAVE」合わせキーボードの「NEAR」ボタンを押します。
- 「CLR」: 設定した内容を消去します。
カーソルを「CLR」合わせキーボードの「NEAR」ボタンを押します。
- 「BACK」: 1 つ上のメニュー階層に戻ります。
カーソルを「BACK」合わせキーボードの「NEAR」ボタンを押します。
- 「EXIT」: メニュー画面を終了します。
カーソルを「EXIT」合わせキーボードの「NEAR」ボタンを押します。

③スキャン設定 (SCAN MENU)

設定された 2 点間を水平方向にオートパン（自動往復動作）を行います。

SCAN MENU

SCAN NO : 01 UNDEFINE
LABEL :
START POS : XXXX,XXXX
STOP POS : XXXX,---
SPEED : XX
DWELL : XX
FOCUS : NONE

スキャン No.の設定

SCAN SELECT

01 02 03 04

「スキャン No. (SCAN NO)」を選択し、ジョイスティックを右に動かします。



設定するスキャン No.を選び、キーボードの[NEAR]ボタンを押します。

最大4プログラムまで登録可能です。

スキャン名の登録

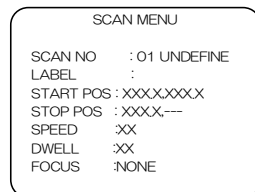


ジョイスティックの上下左右で、入力する文字を選択し、

回転で文字を決定（入力）します。



スキャン開始点、終了点の設定



「開始点（START POS）」を選択し、ジョイスティックを右に動かします。



ジョイスティックを上下左右（水平・垂直）に撮影したい場所に移動させ、



ジョイスティックの回転でズーム比を決めてください。



「終了点（END POS）」も同様に設定します。

スピード（SPEED）の設定

「スピード（SPEED）」を選択し、ジョイスティックを右に動かします。



ジョイスティックを上下に動かしてスピードを設定します。



1～6 4段階設定できます。（数字が大きいほど速い動作になります。）

DWELL の設定

開始点、終了点のそれぞれのポジションでの静止時間を設定します。（0～59 秒）

フォーカスモードの設定

```
SCAN MENU
SCAN NO   : 01 UNDEFINE
LABEL     :
START POS : XXXXXXXX
STOP POS  : XXXX,---
SPEED     : XX
DWELL     : XX
FOCUS     : NONE
```

「フォーカス (FOCUS)」にカーソルを合わせ、ジョイスティックを右に動かします。



「自動 (AUTO)」:

自動でフォーカス調整を行います。

「マニュアル (MANUAL)」:

手動でフォーカス調整を行います。

ご注意

以下の環境では、オートフォーカスが正しく動作しない場合があります。

- 監視するエリアの光量が十分でない場合
- スローシャッター（電子増感アップ機能）を使用している場合
- 小さいものを高（ズーム）倍率で撮影する場合
- 撮影エリアに近距離の被写体と、遠距離の被写体が混在する場合

設定の終了

- 「SAVE」: 設定した内容を登録します。
カーソルを「SAVE」合わせキーボードの「NEAR」ボタンを押します。
- 「CLR」: 設定した内容を消去します。
カーソルを「CLR」合わせキーボードの「NEAR」ボタンを押します。
- 「BACK」: 1つ上のメニュー階層に戻ります。
カーソルを「BACK」合わせキーボードの「NEAR」ボタンを押します。
- 「EXIT」: メニュー画面を終了します。
カーソルを「EXIT」合わせキーボードの「NEAR」ボタンを押します。

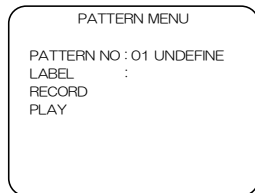
④パターン設定（PATTERN MENU）

手動で操作したカメラの動き（パン・チルト・ズーム）を記憶し、登録できる機能です。

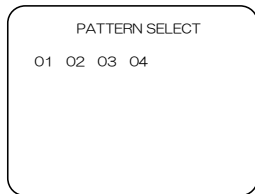
最大 4 プログラムまで登録できます。

1 プログラムあたり、最大 60 秒まで記憶できます。

パターン No.の設定



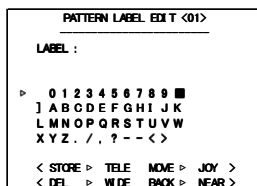
「パターン No. (PATTERN NO)」を選択し、ジョイスティックを右に動かします。



設定するパターン No.を選び、キーボードの[NEAR]ボタンを押します。

最大4プログラムまで登録可能です。

パターン名の登録



ジョイスティックの上下左右で、入力する文字を選択し、

回転で文字を決定（入力）します。



カメラ動作の記録（RECORD）

「記録（RECORD）」を選択し、ジョイスティックを右に動かします。



メインメニューの設定

カメラを操作できる状態になります。カメラを操作して動きのパターンを記録します。

記録中の画面上部に、「PATTERN RECORD」の文字が表示され、画面下部に記録時間インジケータとともにパターンを記録した時間（秒）が表示されます。（例：「**/60」）

記録動作の再生（PLAY）

「記録動作の再生（PLAY）」を選択し、ジョイスティックを右に動かします。



記録されたパターンが再生され、画面上部に、「PATTERN PLAY」の文字が表示され、画面下部に記録時間インジケータとともにパターンを記録した時間（秒）が表示されます。（例：「**/60」）

設定の終了

- 「SAVE」： 設定した内容を登録します。
カーソルを「SAVE」合わせキーボードの「NEAR」ボタンを押します。
- 「CLR」： 設定した内容を消去します。
カーソルを「CLR」合わせキーボードの「NEAR」ボタンを押します。
- 「BACK」： 1つ上のメニュー階層に戻ります。
カーソルを「BACK」合わせキーボードの「NEAR」ボタンを押します。
- 「EXIT」： メニュー画面を終了します。
カーソルを「EXIT」合わせキーボードの「NEAR」ボタンを押します。

⑤エリアネーミング設定（AREA）

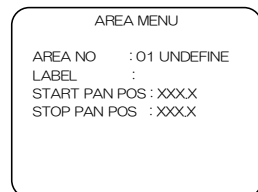
特定の撮影エリアに名称設定できる機能です。

登録した開始点から終了点までの、水平方向の範囲に名称が設定されます。

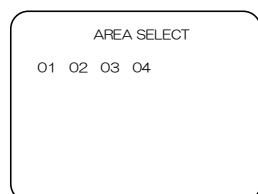
*同一の水平位置での、垂直方向の範囲への名称設定はできません。また、登録された名称が表示される範囲は、垂直方向の角度に関係なく、登録された水平方向の範囲内で表示されます。

最大 4 エリアまで登録できます。

エリア No.の設定



「エリア No. (AREA NO)」を選択し、ジョイスティックを右に動かします。

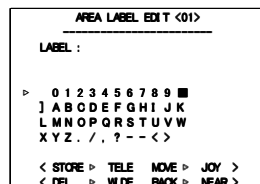


設定するエリア No.を選び、キーボードの[NEAR]ボタンを押します。

最大4プログラムまで登録可能です。

エリア名の登録

ここで登録された名前が、エリアネーミングとして OSD に表示されます。



ジョイスティックの上下左右で、入力する文字を選択し、

回転で文字を決定（入力）します。



エリアネーミング開始点、終了点の設定

AREA MENU

AREA NO : 01 UNDEFINE

LABEL :

START PAN POS : XXXX

STOP PAN POS : XXXX

「開始点 (START PAN POS)」を選択し、ジョイスティックを右に動かします。



ジョイスティックを上下左右（水平・垂直）に撮影したい場所に移動させ、



ジョイスティックの回転でズーム比を決めてください。

「終了点 (STOP PAN POS)」も同様に設定します。



設定の終了

- 「SAVE」： 設定した内容を登録します。
カーソルを「SAVE」合わせキーボードの「NEAR」ボタンを押します。
- 「CLR」： 設定した内容を消去します。
カーソルを「CLR」合わせキーボードの「NEAR」ボタンを押します。
- 「BACK」： 1つ上のメニュー階層に戻ります。
カーソルを「BACK」合わせキーボードの「NEAR」ボタンを押します。
- 「EXIT」： メニュー画面を終了します。
カーソルを「EXIT」合わせキーボードの「NEAR」ボタンを押します。

⑥アラーム設定（ALARM）

外部アラーム入力に連動させ、PTZ カメラをプリセットポジションに移動させる機能です。

最大 2 プログラムまで登録可能です。（アラーム入力ポート：2 ポート）

あらかじめ、プリセットポジションを設定しておく必要があります。

（参照：25 ページ「プリセット設定」）

ご注意

アラーム入力の定格（DC5V）を超えない外部アラーム機器を接続してください。

定格を超えたご使用の場合、カメラが故障する原因となります。

ノーマルオープンで動作します。

（参照：17 ページ「アラーム入力端子の接続」）

アラーム No.の設定

ALARM MENU

ALARM NO. : 01 UNDEFINE
LABEL :
PRESET NO. : XX

「アラーム No.（ALARM NO）」を選択し、ジョイスティックを右に動かします。



ALARM SELECT

01 02

アラーム名の設定

ALARM LABEL EDIT <01>

LABEL :

> 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 ■
J A B C D E F G H I J K
L M N O P Q R S T U V W
X Y Z . / , ? - < >
< STORE > TELE MOVE > JOY >
< DEL > WIDE BACK > NEAR >

ジョイスティックの上下左右で、入力する文字を選択し、



回転で文字を決定（入力）します。



プリセット No. (PRESET NO) の設定

登録済みのプリセットポジションを選択します。

PRESET SELECT													
01	02	03	04	05	06	07							
08	09	10	11	12	13	14							
15	16	17	18	19	20	21							
22	23	24	25	26	27	28							
29	30	31	32	33	34	35							
36	37	38	39	40	41	42							
43	44	45	46	47	48	49							
50	51	52	53	54	55	56							

「プリセット No. (PRESET NO)」を選択し、ジョイスティックを右に動かします。



設定するプリセット No.を選び、キーボードの[NEAR]ボタンを押します。

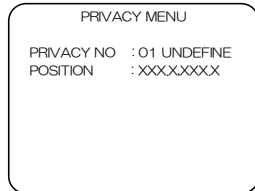
設定の終了

- 「SAVE」： 設定した内容を登録します。
カーソルを「SAVE」合わせキーボードの「NEAR」ボタンを押します。
- 「CLR」： 設定した内容を消去します。
カーソルを「CLR」合わせキーボードの「NEAR」ボタンを押します。
- 「BACK」： 1つ上のメニュー階層に戻ります。
カーソルを「BACK」合わせキーボードの「NEAR」ボタンを押します。
- 「EXIT」： メニュー画面を終了します。
カーソルを「EXIT」合わせキーボードの「NEAR」ボタンを押します。

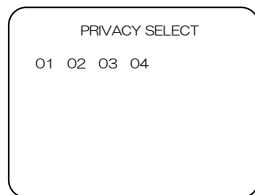
⑦プライバシーマスク設定 (PRIVACY)

撮影範囲以内の特定の場所をマスキング（目隠し）できる機能です。
最大 4 箇所まで設定できます。

プライバシーNo.設定 (PRIVACY NO)



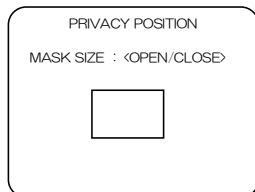
「プライバシーNo. (PRIVACY NO)」を選択し、ジョイスティックを右に動かします。



設定するプライバシーNo.を選び、キーボードの[NEAR]ボタンを押します。

プライバシーゾーン設定 (POSITION)

「ポジション (POSITION)」を選択し、ジョイスティックを右に動かします。



ジョイスティックを上下左右（水平・垂直）に撮影したい場所に移動させ、



プライバシーゾーン設定したいエリアにあわせませす。

ゾーンサイズの調整

キーボードの（アイリス）「OPEN」ボタン：

エリアを大きくします。

キーボードの（アイリス）「CLOSE」ボタン：

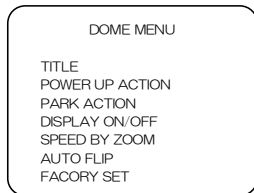
エリアを小さくします。

設定の終了

- 「SAVE」： 設定した内容を登録します。
カーソルを「SAVE」 合わせキーボードの
「NEAR」 ボタンを押します。
- 「CLR」： 設定した内容を消去します。
カーソルを「CLR」 合わせキーボードの
「NEAR」 ボタンを押します。
- 「BACK」： 1 つ上のメニュー階層に戻ります。
カーソルを「BACK」 合わせキーボードの
「NEAR」 ボタンを押します。
- 「EXIT」： メニュー画面を終了します。
カーソルを「EXIT」 合わせキーボードの
「NEAR」 ボタンを押します。

2. ドーム設定(DOME MENU)

カーソルを「ドーム設定 (DOME MENU)」に合わせ、ジョイスティックを右に動かすと「ドーム設定 (DOME MENU)」に入ります。

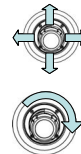


①カメラタイトル設定 (TITLE)



ジョイスティックの上下左右で、入力する文字を選択し、

回転で文字を決定 (入力) します。



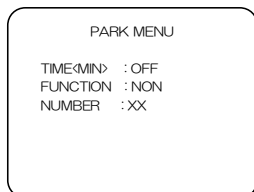
②カメラ動作保全機能 (POWER UP ACTION)

動作中に電源が切れた場合、復電後に電源が切れる直前の動作を継続させる機能です。

初期設定：ON

③パーク設定 (PARK ACTION)

一定時間、カメラ操作が行われない場合、登録された動作に自動的に戻る機能です。



時間設定 (TIME<MIN>)

操作が行われなくなってから、登録された動作に戻るまでの

メインメニューの設定

時間設定を行います。
設定項目の表示は次のように変わります。
OFF ⇄ 05（分）⇄ 10（分）⇄ 20（分）⇄ 30（分）
⇄ 40（分）⇄ 50（分）⇄ 60（分）
初期設定：OFF

動作設定（FUNCTION）

*「時間設定（TIME<MIN>）」設定が「OFF」に設定されている場合は、選択できません。
一定時間経過後に戻る動作の設定を行います。
設定項目の表示は次のように変わります。
NONE ⇄ PRESET ⇄ TOUR ⇄ SCAN ⇄ PATTERN
初期設定：NONE

No.設定（NUMBER）

「動作設定（FUNCTION）」で設定された動作設定の登録No.を設定します。
（例：「動作設定（FUNCTION）」で<TOUR>を設定した場合、設定可能な 01～08 が設定可能項目として表示されます）
初期設定：XX

④OSD 設定（DISPLAY ON/OFF）

モニターに表示される OSD 表示を項目ごとに、表示あり/なしを設定します。
設定可能項目：カメラタイトル（TITLE）、ズーム比率（ZOOM）、プリセット
ポジション（PRESET）、スキャン（SCAN）、パターン（PATTERN）、プ
ライバシーマスク（PRIVACY）、エリアネーミング（AREA）、アラーム（ALARM）、
ポジションアドレス（POSITION）、動作表示（ACTION）

DISPLAY ON/OFF SET			
TITLE	<>	ALARM	<=>
ZOOM	<>	POSITION	<=>
PRESET	<=>	ACTION	<>
SCAN	<=>		
PATTERN	<=>		
PRIVACY	<=>		
AREA	<=>		

初期設定：TITLE <ON>、ZOOM <ON>、PRESET <ON>、SCAN <ON>、

PATTERN <ON>、PRIVACY <ON>、AREA <ON>、ALARM <ON>、
POSITION <ON>、ACTION <OFF>

⑤ズーム連動スピード調整機能（SPEED BY ZOOM）

「ON」： ズーム比率により、パン・チルト動作のスピードが変化し、最適な操作性、映像撮影が可能になります。

ズームする（ズーム倍率を大きくする）ほど、ゆっくりの動作になります。

「OFF」： 調整機能を OFF にします。

⑥オートフリップ機能（自動上下反転機能）設定 （AUTO FLIP）

チルト方向（垂直）動作にて真下以上に動作させたいとき、または真下以上に追跡撮影など行う場合に滑らかな動作を可能にします。

「ON」： 真下以上の動作を可能にします。

真下を（90.1°）越えると、映像の天地が反転します。（自然な映像撮影になります）

「OFF」： オートフリップ機能（自動上下反転機能）を「OFF」にします。

初期設定：ON

⑦ファクトリーリセット（FACTORY SET）

「ドーム設定（DOME MENU）」内で設定された内容のみ、初期化します。

*すべての設定を初期化するには、メインメニューの「完全初期化（PTZ RESET）」から初期化してください。

「ファクトリーリセット（FACTORY SET）」を選択し、ジョイスティックを右に動かします。



<YES>を選択し、「NEAR」ボタンを押すと、設定が初期化されます。

<NO>を選択し、「NEAR」ボタンを押すと、キャンセルされます。

設定の終了

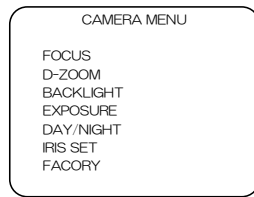
「SAVE」： 設定した内容を登録します。

	カーソルを「SAVE」合わせキーボードの「NEAR」ボタンを押します。
「CLR」:	設定した内容を消去します。
	カーソルを「CLR」合わせキーボードの「NEAR」ボタンを押します。
「BACK」:	1つ上のメニュー階層に戻ります。
	カーソルを「BACK」合わせキーボードの「NEAR」ボタンを押します。
「EXIT」:	メニュー画面を終了します。
	カーソルを「EXIT」合わせキーボードの「NEAR」ボタンを押します。

3. カメラ設定(CAMERA MENU)

カーソルを「カメラ設定 (CAMERA MENU)」に合わせ、ジョイスティックを右に動かすと「カメラ設定 (CAMERA MENU)」に入ります。

カメラの調整設定などを行います。



①フォーカス設定 (FOCUS)

「フォーカス設定(FOCUS)」を選択し、ジョイスティックを右に動かします。



設定項目の表示は次のように変わります。

〈AUTO〉 ⇄ 〈ONE PUSH〉 ⇄ 〈MANUAL〉

「AUTO」(自動)： 常に自動でフォーカスを合わせます。*手動でフォーカスを調整することはできません。

「MANUAL」(マニュアル)： マニュアルでフォーカス調整を行います。

「ONE PUSH」(ワンプッシュ)： カメラを動作させ一旦停止させると、自動でフォーカスを合わせます。その後のマニュアルフォーカス調整が可能です。

初期設定：AUTO

②デジタルズーム設定（D-ZOOM）

デジタルズーム機能の有効/無効設定を行います。

<ON>：デジタルズーム機能を有効にします。

<OFF>：デジタルズーム機能を無効にします。

初期設定：ON

ご注意

デジタルズームのズーム比率が上がると、映像が粗くなる場合があります。

③ホワイトバランスの設定（WHITE BAL. MENU）



「ホワイトバランスの設定（WHITE BAL. MENU）」を選択し、ジョイスティックを右に動かします。



オートホワイトバランス設定（AWB MODE）

「オートホワイトバランス設定（AWB MODE）」を選択し、ジョイスティックを右に動かします。



〈INDOOR〉： 色温度、3000K～10500K の範囲で調整します。

〈OUTDOOR〉：色温度、1800K～10500K の範囲で調整します。

〈MANUAL〉： 手動でホワイトバランスを設定します。

〈AWC〉： 自動でホワイトバランスを調整します。

初期設定：OUTDOOR

赤オフセット設定（RED OFFSET）

赤色ゲイン値をマニュアル設定します。

*オートホワイトバランス設定を〈MANUAL〉に設定している場合に、設定可能です。

初期設定：-

青オフセット設置（BLUE OFFSET）

青色ゲイン値をマニュアル設定します。

*オートホワイトバランス設定を〈MANUAL〉に設定している場合に、設定可能です。

初期設定：-

メインメニューの設定

カラー設定（COLOR SETUP）

カラーをマニュアル設定します。

初期設定：50

シャープネス設定（SHARPNESS）

シャープネスをマニュアル設定します。

初期設定：08

参考

次のような環境では、ホワイトバランス機能が正常に動作しない場合があります。

- 被写体周囲の色温度が非常に高い場合、または低い場合
- カメラへ蛍光灯の光が直接入光するような場合
- 光源が大きく変化するような環境

④逆光補正機能（BACKLIGHT）

逆光補正機能のレベルを設定します。

<OFF>： 逆光補正機能を無効にします。

<LOW>： 18dB まで補正します。

<MID>： 30dB まで補正します。

<HIGH>： 34dB まで補正します。

初期設定：OFF

⑤カメラ感度設定（EXPOSURE）

EXPOSURE MENU

BRIGHTNESS
SHUTTER MODE
SHUTTER SPD
AGC
SSNR
SENS-UP MODE
SENS LIMIT

明るさ調整（BRIGHTNESS）

カメラ映像の明るさ調整を行います。

0～99 の範囲で設定できます。数値が大きいくほど明るい映像になります。

メインメニューの設定

初期設定：25

シャッターモード設定（SHUTTER MODE）

シャッタースピードのモードを設定します。

〈ESC〉： 環境に合わせて自動的にシャッタースピードを調整します。

〈MANUAL〉： シャッタースピードを手動で設定します。設定範囲：
1/60～1/120000

〈ANTI F〉：フリッカーレス機能を有効にします。

初期設定：ESC

参考

電源周波数が 50Hz の地域では、蛍光灯などが光源の場合、映像にチラツキが発生する場合があります。そのような場合には、〈ANTI F〉に設定してください。

シャッタースピード設定（SHUTTER SPD）

「シャッターモード設定（SHUTTER MODE）」で〈MANUAL〉に設定した場合、この項目でシャッタースピードを設定します。

設定範囲： 1/60～1/120000、

×2～×128（例、[×2]の場合、2 秒間電子シャッターを開放します）

参考

シャッターモード設定（SHUTTER MODE）を〈MANUAL〉に設定している場合のみ、設定可能です。

オートゲインコントロール設定（AGC）

低照度時の映像を明るく補正する機能です。ゲイン幅が大きいと映像にノイズが目立つ場合があります。

〈NORMAL〉：ゲイン幅を 6～30dB に設定

〈HIGH〉：ゲイン幅を 6～34dB に設定

〈OFF〉：ゲイン幅を 6dB に固定。

初期設定：NORMAL

ノイズリダクション機能（SSNR）

- 〈LOW〉： ノイズリダクション機能を LOW レベルに設定します。
 - 〈MID〉： ノイズリダクション機能を MIDDLE レベルに設定します。
 - 〈HIGH〉： ノイズリダクション機能を HIGH レベルに設定します。
 - 〈OFF〉： ノイズリダクション機能を無効にします。
- 初期設定：LOW

電子感度アップ機能（SENS-UP MODE）

- 低照度時にシャッタースピードを遅くし、感度をアップする機能です。
- 〈OFF〉： 電子感度アップ機能を無効にします。
 - 〈AUTO〉： 電子感度アップ機能を有効にします。
- 「SENS LIMIT」（感度アップ制限設定）で、制限値を設定してください。

ご注意

動きのある被写体に、残像が残ったりする場合があります。実際の映像を確認しながら設定してください。

参考

デイナイト機能（DAY/NIGHT）を〈AUTO〉または、〈B/W〉に設定されている場合、電子感度アップ機能（SENS-UP MODE）を〈AUTO〉に設定しても有効になりません。

＊ デイナイト機能（DAY/NIGHT）の設定が優先されます。

（参照：51 ページ「デイナイト機能設定（DAY/NIGHT）」）

感度アップ制限設定（SENS LIMIT）

電子感度アップ機能を設定された数値まで、有効に設定されます。

<×2> <×4> <×6> <×8> <×10> <×12> <×14> <×16> <×24> <×32>
<×64> <×128>

初期設定：<×4>

参考

電子感度アップ機能（SENSUP）にて<AUTO>に設定している場合のみ、この項目の設定値が有効になります。

⑥デイナイト機能設定（DAY/NIGHT）

〈AUTO1〉： 明るさ（照度）により、自動的にカラー映像/白黒映像を切替えます。

暗いとき（約 2lx）、[カラー→白黒]になります。明るいとき（約 5lx）、[白黒→カラー]になります。

〈AUTO2〉： 明るさ（照度）により、自動的にカラー映像/白黒映像を切替えます。

暗いとき（約 1lx）、[カラー→白黒]になります。明るいとき（約 3.5lx）、[白黒→カラー]になります。

〈COLOR〉： 常時カラー映像で撮影します。

〈BW〉： 常時白黒映像で撮影します。

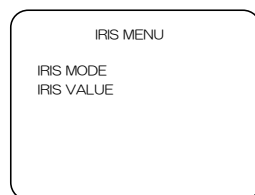
初期設定：〈COLOR〉

参考

[カラー→白黒] に切替わるとき、または[白黒→カラー]に切替わるときに画面に黒い物体が動くように見える場合があります。

これは、IR カットフィルターが動作する現象で、不良ではありません。

⑦アイリス設定（IRIS SET）



アイリスモードの設定（IRIS MODE）

〈AUTO〉： アイリス（レンズ絞り）を自動で調整します。

〈MANUAL〉： 手動でアイリスを調整します。

初期設定：AUTO

手動アイリス設定（IRIS VALUE）

「アイリスモードの設定（IRIS MODE）」で〈MANUAL〉に設定した場合、ア

メインメニューの設定

アイリス（レンズ絞り）を設定します。

設定範囲：00～99（数値が大きいほど、アイリス（レンズ絞り）が開放になります）

初期設定：--

⑧ファクトリーリセット（FACTORY）

「カメラ設定（CAMERA MENU）」内で設定された内容のみ、初期化します。

*すべての設定を初期化するには、メインメニューの「PTZ RESET」から初期化してください。

「FACTORY」を選択し、ジョイスティックを右に動かします。



〈YES〉を選択し、「NEAR」ボタンを押すと、設定が初期化されます。

〈NO〉を選択し、「NEAR」ボタンを押すと、キャンセルされます。

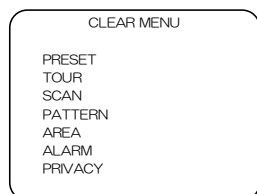
設定の終了

- 「SAVE」： 設定した内容を登録します。
カーソルを「SAVE」合わせキーボードの「NEAR」ボタンを押します。
- 「CLR」： 設定した内容を消去します。
カーソルを「CLR」合わせキーボードの「NEAR」ボタンを押します。
- 「BACK」： 1つ上のメニュー階層に戻ります。
カーソルを「BACK」合わせキーボードの「NEAR」ボタンを押します。
- 「EXIT」： メニュー画面を終了します。
カーソルを「EXIT」合わせキーボードの「NEAR」ボタンを押します。

4. 設定クリア(CLEAR MENU)

カーソルを「設定クリア (CLEAR MENU)」に合わせ、ジョイスティックを右に動かすと「設定クリア (CLEAR MENU)」に入ります。

「動作設定 (MOTION)」で設定された内容を項目ごとに初期化します。



「設定クリア (CLEAR)」を選択し、ジョイスティックを右に動かします。



各項目 (「PRESET」～「PRIVACY」) を選択し、ジョイスティックを右に動かします。

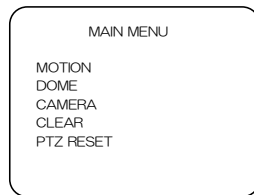


〈YES〉を選択し、「NEAR」ボタンを押すと、設定が初期化されます。

〈NO〉を選択し、「NEAR」ボタンを押すと、キャンセルされます。

5. カメラ再起動（PTZ RESET）

カーソルを「カメラ再起動（PTZ RESET）」に合わせ、ジョイスティックを右に動かすと「カメラ再起動（PTZ RESET）」に入ります。



「カメラ再起動（PTZ RESET）」を選択し、ジョイスティックを右に動かします。



〈YES〉を選択し、「NEAR」ボタンを押すと、カメラが再起動します。

〈NO〉を選択し、「NEAR」ボタンを押すと、キャンセルされます。

初期設定一覧

設定項目 1	設定項目 2	設定項目 3	初期設定値
DIP スイッチの設定			
ループ設定			OFF
パリティ設定			NONE
通信速度の設定			2400bps
プロトコルの設定			PELCO-D(WPD)
メインメニューの設定			
ドーム設定	カメラ動作保全機能		ON
	パーク設定	時間設定	OFF
		動作設定	NONE
		No.設定	--
	OSD 設定		ACTION のみ OFF
	ズーム連動スピード調整機能		ON
	オートフリップ機能		ON
カメラ設定	フォーカス設定		ON
	デジタルズーム設定		ON
	ホワイトバランス設定	オートホワイトバランス設定	OUTDOOR
	赤色オフセット		-
	青色オフセット		-
	カラー設置		50
	シャープネス設定		08
	逆光補正機能		OFF
	カメラ感度設定	明るさ調整	25
		シャッターモード設定	ESC
		シャッタースピード設定	----
		オートゲインコントロール設定	NORMAL
		ノイズリダクション機能	LOW
		電子感度アップ機能	OFF
		感度アップ制限設定	×4
	デイナイト機能		COLOR
	アイリス設定	アイリスモード設定	AUTO

故障かな？

修理をご依頼される前に以下の表で症状をご確認ください。

症状		調べる箇所・対策	参照ページ
映像が映らない (映像が暗い)	→	電源アダプターが、正しく接続されていますか？→接続を確認してください。	18 ページ
	→	明るさ調整が小さくなっていますか？→「明るさ調整」を確認してください。	47 ページ
	→	シャッタースピードが固定に設定されていませんか？→「シャッタースピード設定」を確認してください。	48 ページ
	→	アイリスが閉じられていませんか？→「アイリス設定」を確認してください。	51 ページ
映像が白っぽい (明るすぎる)	→	明るさ調整が大きくなっていますか？→「明るさ調整」を確認してください。	47 ページ
	→	アイリスが開放になっていませんか？→「アイリス設定」を確認してください。	51 ページ
映像がチラつく	→	50Hz 地域にて、チラツキが発生する場合は、フリッカーレス機能を設定してください。	48 ページ

故障かな？

症状	調べる箇所・対策	参照ページ
映像が白黒になる	→ デイナイト機能が、BW になっていませんか？→「デイナイト機能設定」を確認してください。	51 ページ
カメラが動作しない（パン・チルト・ズーム制御がきかない）	→ 配線は、正しく接続されていますか？RS-485 接続は正しく行われていますか？→接続を確認してください。	19 ページ
	→ 通信設定は正しく設定されていますか？→DIP スイッチの設定を確認してください。	9 ページ
	→ カメラアドレス設定は正しく設定されていますか？→DIP スイッチの設定を確認してください。	9 ページ
	→ キーボードコントローラーなどの設定は、カメラ設定と合致していますか？→コントローラーなどの設定を確認してください。	-
メニュー画面に入れない	→ 通信設定は正しく設定されていますか？→DIP スイッチの設定を確認してください。	9 ページ
	→ キーボードコントローラーなどの設定は、カメラ設定と合致していますか？→コントローラーなどの設定を確認してください。	-

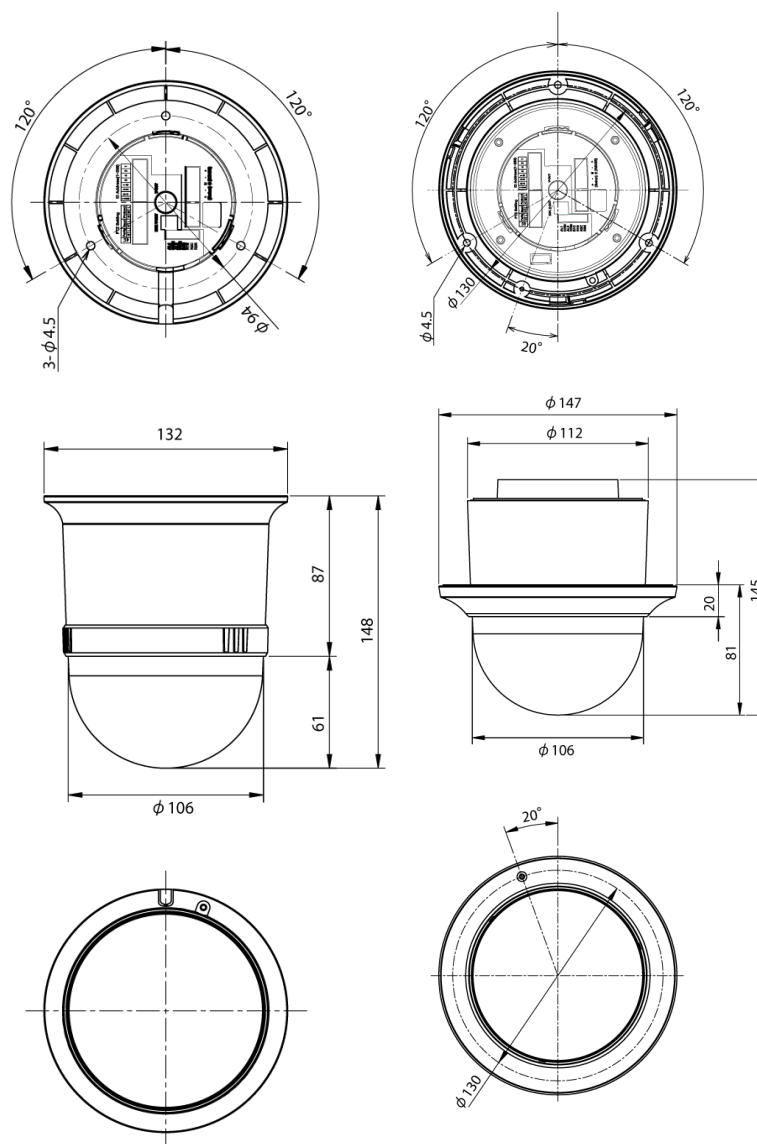
仕様

商品名	パンチルトズームカメラ
型式	SCZ-1000
カメラ部	
撮像素子	1/4 型インターライン転送方式 CCD
有効画素数	約 38 万画素、768（水平）×494（垂直）
映像出力	1.0Vp-p 75Ω（BNC）
同期方式	内部同期方式
テレビジョン方式	NTSC 方式準拠
解像度	水平：500TV 本以上（中心部）
最低被写体照度	0.7 l x（F=2.8）
デイナイト切換え	AUTO / COLOR / B/W 切換
SN 比	50dB 以上（AGC OFF 時）
電子シャッター	1/60～1/120,000 秒
電子感度アップ	×2～×128
フリッカーレス	NORMAL/FLK（1/100 秒）切換
ホワイトバランス	ATW/AWC/Manual
主な機能	
プライバシーゾーン	4 ゾーンマスク
オートスキャン	4 スキャン/オートスキャン
プリセットポジション	63 箇所
ツアー	8 ツアー
パターン	4 パターン
エリア	4 エリア
アラーム	2-アラーム入力（TTL レベル） 2-リレー出力（DC30V 500mA、AC125V 200mA）
システムコントロール	RS-485（5P-ブロックターミナル）
回転台部	
水平回転範囲	360° エンドレス旋回
垂直回転範囲	180°（デジタルフリップ）
回転速度	100° /秒、180° /秒（ターボ時）、360° /秒（プリセット）
レンズ部	

仕様

レンズ	光学 10 倍、デジタルズーム 10 倍
焦点距離	f=3.8～38mm
画角	51.2° ～5.58°
最大口径比	F=2.8
一般仕様	
電源電圧	DC12V
消費電力	8.4W (最大)
使用温度範囲	-10℃～+55℃
使用湿度範囲	20%～75%RH (結露なきこと)
外形寸法	φ112 × H145mm
質量	約 700 g
付属品	取扱説明書、天井直付けマウント、天井埋め込みマウントリング一式、 アラームケーブル、エキストラビデオケーブル、φ4×38 タッピング×3、 φ3×10 タッピング・M3×6 各 1

外形寸法図



セルコ株式会社

〒607-8326

京都市山科区川田御出町 14 番 3

TEL : 075-501-0070 (代表) FAX : 075-592-4275